



六小だより

自ら考え 共につくろう 笑顔あふれる 第六小

令和7年9月30日 10月号

教育活動や児童の様子をブログ等で紹介しています。

六小ホームページから

六小ニュース(ブログ)にリンクを

貼っております。

ごらんください。



やり抜く力 grit (グリット) を育てよう

主幹教諭

昨年度までの2年間、算数少人数専科教員だった私は、今年度外国語専科教員として教壇に立っています。年度の当初、児童は昨年度までの違和感を抱きながら、「先生、英語も教えられるの?」と少し不安そうな顔をしていたのが印象的でした。私は、大学卒業後、中学校で2年間英語と保健体育の講師をしていました。英語を本格的に教えるのは、恥ずかしながらそのとき以来です。当然のことながら、児童・生徒に物事を教えるということは、児童・生徒の何倍も努力をしなければいけません。何を指導するにしても、これでいいということはないと感じています。1学期、夏休みも私は英語の力を付けるべく毎日勉強しています。それでも、自信満々とは言い切れません。しかし、こつこつと勉強を続けている事実だけは、多少自信があるかもしれません。

以前、本校の児童から「勉強を続けるには、どうしたらいいですか」という相談を受けたことがありました。「歯をみがくように習慣化することだよ」と答えたことがあります。しかし、続けることは容易ではありません。夏休みに娘に紹介された本を読んでいるときに、grit (グリット) という言葉に出会いました。日本語では、「やり抜く力」と定義されています。①Guts (ガッツ) 困難なことにも立ち向かう度胸、②Resilience (レジリエンス) 苦境にもめげずに立ち直る復元力、③Initiative (イニシアチブ) 自ら目標を見つけて取り組む自発性、④Tenacity (テナシティ) 最後までやり遂げる執念。これらの頭文字をとってgrit (グリット) というそうです。このgritを提唱したのは、ペンシルベニア大学教授で心理学者でもあり、教師でもあったアンジェラ・リー・ダックワース氏です。IQが高くて成績がよいとは限らないこと、IQが低くてもgritがあれば優秀な成績を収めている生徒がいることに気付いたそうです。成功するかどうかは、生まれもった才能や環境によってのみ決まるのではなく、やり抜く力が必要であり、それは大人になってからもトレーニングによって後天的に伸ばすことが可能であると提唱しています。(『やり抜く力—人生のあらゆる成功を決める「究極の能力」を身につける』アンジェラ・ダックワース著、神崎朗子訳、ダイヤモンド社)

gritを伸ばすためには、少し高めの目標を設定すること、小さな成功体験を積み重ねること、「大変でも楽しめること」にチャレンジすること、強いgritをもつ人達がいる環境に身を置くこと等が挙げられています。1年で最も長い2学期は、学習においても生活においても学ぶことが盛りだくさんです。だからこそ、「才能がないから上手いかない」、「どうせできない」という諦めの気持ちをもつ前に、ゆっくりでもいい、休み休みでもいい、六小の児童には何か1つに挑戦して欲しいと心から願っています。そして、その挑戦で培ったgritは児童の財産になることでしょう。

「読書名人になりましょう」読書推進の取り組み

学校司書

児童の読書を推める一つの手段として、学年ごとに本のリスト「読書名人」を作成しました。内容は、国語の教科書に紹介されている本や読書が苦手な児童にも手に取りやすい本などを選んでいます。リストのメリットは、自分の好みの本以外の本を読むことによって、本の世界が広がることにあります。「寄り道読書」という言葉があります。本を読むと、知りたいこと以外の情報が飛び込んでくることがあります。そこからまた、新しい疑問が湧いてきて、また調べて…。物語を読むと、「こんな考え方をする人もいるんだな」と、他者を理解する第一歩が踏み出せます。本では、「寄り道」ができるのです。

リストの本を全て読むと、校長先生と写真を撮って図書館に掲示します。写真撮影は、図書委員会が行います。本を読んで豊かな世界に触れて、すてきな写真撮影が待っています。

1年生は10月からの予定です。ご家庭でも「読書名人」の話題を出していただけれますと幸いです。



学習障害について

特別支援教室「たんぽぽ」専門員

文部科学省の定義によると、「学習障害」とは、基本的には全般的知的発達に遅れはないが、聞く・話す・読む・書く・計算する、または推論する能力のうち、特定のものの習得に著しい困難を示す様々な状態を示すものである。学習障害は、中枢神経系に何らかの機能障害があるとされるが、視覚障害・聴覚障害・知的障害・情緒障害などの障害や環境的な要因が直接的原因となるものではない」とされています。

実際に子供たちと関わる中で、「文字と音が結びつかない」「鏡文字を書く」「単語が理解できない」「特殊音節が苦手」と言った、【読字障害】を示す児童。

「文字の形が認識できない」「手先が不器用」「文字のバランスが取れない」「マス目からはみ出す」というような【書字障害】を示す児童。

「簡単な計算ができない」「時計が読めない」「九九が覚えられない」「図形が認識できない」「数の概念がない」というように、【算数障害】を示す児童もいます。

文部科学省の定義からも分かるように、これらは、中枢神経系に何らかの機能障害があることで起こることなので、努力せず、怠けているわけでも、まして、しつけや育て方の問題でもないのです。何故やらないのか、できないのかと、叱責し、本人の自己肯定感を下げてしまうのではなく、周りの大人が本人の苦しんでいる気持ちを受け止め、つまずきの要因からの支援を考えていくことが、子供自身が抱えている生きづらさからの開放につながります。

機能障害を取り除くことは難しいことですが、特性に合わせた訓練的指導や学習指導に結び付けていくことが重要と考えられます。

お子さんの困り感で気になることがありましたら、担任やカウンセラー、専門家に相談され、できるだけ早期の支援に結び付けていかれることをお勧めします。

各学年からのお知らせ

1年「はじめのいっぽ」

○遠足のお知らせ

10月21日(火)航空公園へ遠足に行きます。詳細については、後日配布のしおりをご覧ください。当日は天気に関わらず(雨天でも)、遠足の用意をして登校するよう、お願いいたします。また、雨天で出掛けられなかった場合のため、前日(月曜日)に学習用具は学校において帰ります。

○鈴木農園で、9月下旬に大根の種まきを行いました。10月中旬に大根の間引き体験を行う予定です。日にちは、各担任よりお知らせします。間引きの大根を入れるビニール袋(約20L~30Lくらい、記名して)を10月10日(金)までに持たせてください。当日は汚れてもよい服装でお願いします。靴は運動靴で構いません。

○算数「かたちあそび」の学習で、色々な形の箱を使います。お菓子やティッシュペーパーの箱など2~3個のご用意をお願いします。算数教科書P72~P75をご参照ください。10月22日(水)までに記名をして学校に持たせてください。

2年生「ZOOM(ズーム)」

○遠足のお知らせ

10月7日(火)昭和記念公園へ遠足に行きます。詳細については、後日配布のしおりをご覧ください。当日は雨天の場合も遠足の用意で登校させてください。前日に学習用具は学校に置いて帰ります。延期日は10月14日(火)です。

○生活科「えがおのひみつ たんけんたい」では、子供たちから「働いている人にお話を聞きたい。」「建物の中を見たい。」という意見が多かったお店や施設を、10月24日(金)に訪問します。なるべく子供たちの希望に沿って多くの場所に行きたいと思しますので、ご協力いただける方は後日配信される「保護者ボランティア」メールをご覧ください。

○かけ算九九カードを配布しました。大変お手数ですが、ばらして使用することもあるのでカード1枚1枚とケース正面に大きく記名して、10月9日(木)までに持たせてください。

3年生「太陽がさんさん」

○遠足のお知らせ

10月28日(火)多摩動物公園へ遠足に行きます。延期日は11月4日(火)です。詳細については、後日配布のしおりをご覧ください。

○社会科見学日程変更

30日(木)に予定していた江戸東京たてもの園への社会科見学は11月20日(火)に延期になりました。

○短なわのご準備

体育の授業で短縄を使用します。記名がされているか、長さが身長に合っているかを確認の上、持たせてください。

○4組 10月8日(水)5時間授業

研究授業のため、4組は5時間授業です。下校は14:25頃を予定しています。他の学級は4時間、給食後下校になります。

4年生「チャレンジ！」

○遠足のお知らせ

14日(火)に八国山緑地・狭山公園へ遠足に行きます。詳細については後日配布のしおりをご覧ください。雨天の場合も、お弁当・水筒のご準備をお願いいたします。延期日は10月21日(火)です。

○水泳指導

10月27日(月)から水泳指導が始まります。持ち物や注意事項等については、後日配信するメールの内容をご確認ください。事前に水泳カードへの必要事項の記入をお願いします。

5年生「GO！」

○連合音楽会

11月27日(木)に行われます。服装については、特に指定はございませんが、華美なものや露出の多い服装は避けていただくようお願いいたします。

○水泳授業

10月27日(月)から1組と2組で水泳指導が始まります。持ち物や注意事項等については、後日配信するメールの内容をご確認ください。事前に水泳カードへの必要事項の記入をお願いします。

6年生「Power」

○家庭科「ソーイングで生活を豊かに」

ミシンを使って、ナップザックを作ります。メールで、ミシン補助のボランティアを募集します。詳細は後日メール配信をします。ご協力の程、よろしくお願いいたします。

○キャリア教育 講師のお願い

先日メール配信でお願いした講師依頼の件です。講師の定員人数が達していないため、ご協力いただけたらと思います。詳細は以前配信したメールをご覧ください。